

ソフトバレーボール競技要綱

【日時】

2018年 5月12日（土）

5月13日（日）

【会場】

第2体育館、球技体育館

【部門・レベル別カップ】

一般部門スタンダードカップ

〈出場規準〉

- ・特になし。

〈登録制限〉

- ・男子バレーボール部、女子バレーボール部、医学バレーボール部、バレーボール同好会の部員・会員は1チーム2人まで登録可。

一般部門ビギナーズカップ

〈出場規準〉

- ・バレーボールの経験者が1人以下。

〈登録制限〉

- ・男子バレーボール部、女子バレーボール部、医学バレーボール部、バレーボール同好会の部員・会員は登録不可。

教職員・大学院生部門

〈出場規準〉

- ・特になし。

〈登録制限〉

- ・男子バレーボール部、女子バレーボール部、医学バレーボール部、バレーボール同好会の部員・会員は1チーム2人まで登録可。
- ・教職員1人以上もしくは大学院生2人以上を登録しなければならない。
- ・上記の条件を満たせば学群生の登録可。

※いずれかの部門・カップの登録チームが極端に少ない場合は部門・カップを統合することがある。

※同一部門で1人が複数のチームに所属することは禁止。

【試合形式】

以下のいずれかの形式で行う。

トーナメント形式

- ・準々決勝までは1セット25点、1セットマッチのラリーポイント制、試合規定時間を15分とする。デュースはなしとし、25点を取った時点で試合終了とする。試合規定時間に達した時点で同点の場合は次の得点で勝敗を決める。
- ・準決勝以降は1セット15点、3セットマッチのラリーポイント制、試合規定時間を25分とする。コートチェンジはセットごとに行う。デュースはあるが、17点を取った時点でセット終了とする。試合規定時間に達した時点で同点の場合は次の得点を取ったチームがそのセットを取る。セットカウントが並んだ場合は総得点数で勝敗を決める。それでも決まらない場合は代表者によるジャンケンで勝敗を決める。

リーグ形式

- ・1セット25点、1セットマッチのラリーポイント制、試合規定時間を15分とする。デュースはなしとし、25点を取った時点で試合終了とする。試合規定時間に達した時点で同点の場合は次の得点で勝敗を決める。
- ・勝利数の多い順に順位を決める。勝利数が同じ場合は得失点差、総得点数、当該チーム間の勝敗の順に順位を決める。それでも決まらない場合は代表者によるジャンケンで順位を決める。

【ルール】

- ・原則として、日本バレーボール協会の6人制バレーボール競技規則に準ずる。
- ・試合規定人数は1チーム4人。(交代要員は無制限で登録可。)
- ・試合開始時に試合規定人数に満たない場合はペナルティを課す。
- ・試合開始最低人数は1チーム3人。
- ・ポジションはフリーとする。(ローテーションはしなくてもよいが、サービスは選手が順番に行う。)
- ・天井、壁にボールを当てた場合はアウトとして相手チームに1点を与える。

ハンディキャップ

- ・女子はハーフラインでのサービスが認められる。
※ハーフラインよりサービスを行う場合はアンダーサービスのみとする。
- ・準々決勝までは、試合開始時における出場選手のうち、女子の人数が多いチームに（女子の人数差）×2点を与える。
- ・準決勝以降は、セット開始時における出場選手のうち、女子の人数が多いチームに（女子の人数差）×1点を与える。

交代

- ・男子の人数はセット開始時より増やすことはできない。

ペナルティ

- ・試合開始後に、出場人数を増やすことはできない。
- ・準々決勝までは相手チームに5点、準決勝以降は相手チームに各セット3点を与える。

【審判】

- ・スポーツ・デー学生委員会

【注意事項】

- ・遅刻者は審判に申し出た上で、交代でのみ出場可。
- ・選手本人が選手登録されていないチームで出場することは禁止。
- ・不正出場があったチームは失格とする。
- ・試合では、スポーツ・デー学生委員会の用意したボール以外の使用は禁止とする。
- ・会場内での食事、喫煙は禁止。
- ・室内用シューズを必ず着用すること。
- ・審判の指示に従わない場合は何らかの措置をとることがある。